



▶大阪 ▶採用案内 ▶アルバイト募集（東京・大阪・福岡）
▶イベント ▶SNSアカウント ▶編集・専門委員のコラム ▶新製品

野球 | サッカー | 格闘技 | スポーツ | 五輪 | 社会 | 芸能 | ギャンブル | ショッピング | グラビア | パチ&スロ | クルマ

| 記者コラム | プロ野球 | MLB | 高校 | 社会人 | 代表 | 大学 | 女子 | 木田画伯 | カレッジスポーツ

ホーム > 野球 > 2016年10月13日

◀ 前のニュース

次のニュース ▶

PR :

広島、シリーズ王手！丸2打点、野村6回零封 DeNA18回連続無得点

セ・リーグCSファイナルS第2戦（2016年10月13日 マツダ）



<広・D>6回無死一塁、DeNA・ロベスを併殺打に仕留めた広島先発・野村
Photo By スポニチ

セ・リーグのクライマックスシリーズ（CS）ファイナルステージ第2戦が13日、マツダスタジアムで行われ、25年ぶりのリーグ優勝を果たした広島が3-0でDeNAを下し、2連勝。レギュラーシーズン上位のアドバンテージによる1勝を含

めて通算3勝0敗とし、日本シリーズ進出に王手をかけた。

広島は初回、右中間突破の二塁打で出塁した田中を菊池がバントで送った1死三塁で丸が右前に先制タイムリー。3回には、四球出塁の田中が暴投と菊池の犠打で三塁まで進んだ1死三塁で丸がセンターへ犠牲フライを放って2点をリードし、8回には田中がDeNAの4番手・三上の初球を叩いて右翼スタンドへソロ本塁打を放ち、リードを広げた。

投げては、セ・リーグ最多勝投手の野村が3回まで1人の走者も出さない最高の立ち上がり。4回には先頭打者を味方の失策で出塁させたのをきっかけに2死満塁のピンチを招いたが無失点で切り抜け、結局6回3安打無失点で7回からマウンドを2番手・今村に譲った。野村は2013年のファイナルシリーズでは巨人との第3戦に先発して4回2失点で敗戦投手になっており、CS初勝利となった。

CS初出場で、巨人とのファーストステージを制したDeNAだったが、ファイナルステージはこれで2試合連続無得点。3安打だった第1戦に続いて第2戦もわずか5安打とふるわず、マツダスタジアムでは6連敗となった。【試合結果】

ニュースランキング(野球)

- 1 ドジャース、逆転勝利で逆王手！マエケン一番で好救援
- 2 グリエル、WS出場停止にならなかった理由…コミッショナー
- 3 【追球】痛恨の捕球ミス…“最低限”を選択できなかった…
- 4 DeNA浜口 8回1死までノーヒット投球！鶴岡に初…
- 5 大谷移籍先は？米メディア番記者5人はこう見る

※集計期間：11月01日21時～22時

▶ 続き